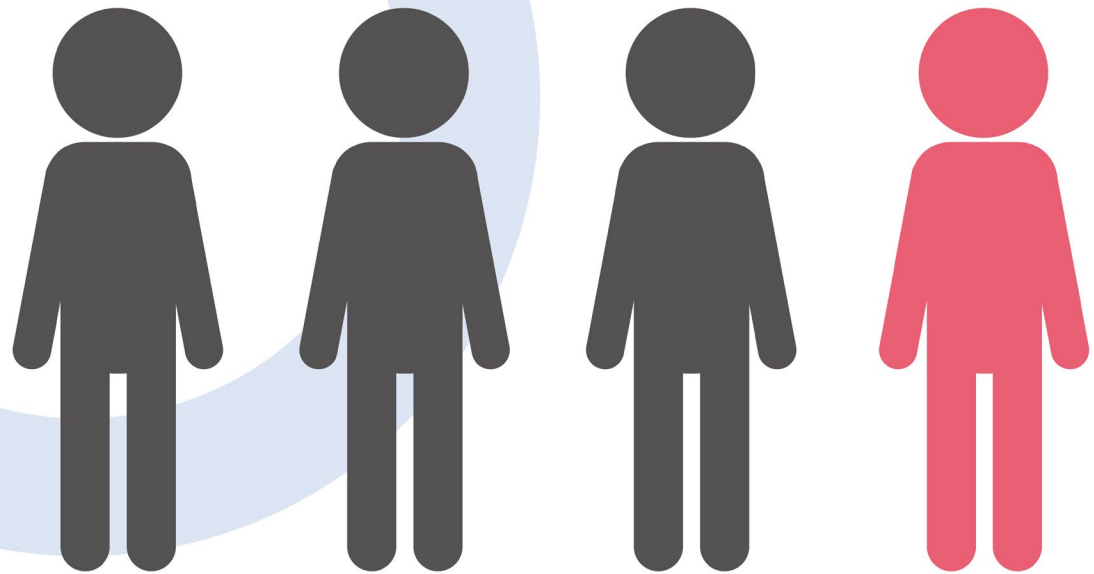


大人の
約4人に1人は
糖尿病
の可能性が
あります



11月14日は世界糖尿病デー

解説

20歳以上の男女のうち

- ・「糖尿病が強く疑われる者」は **10.8%**
- ・「糖尿病の可能性を否定できない者」は **12.9%**



解説

20歳以上の男女のうち

- 「糖尿病が強く疑われる者」は **10.8%**
- 「糖尿病の可能性を否定できない者」は **12.9%**

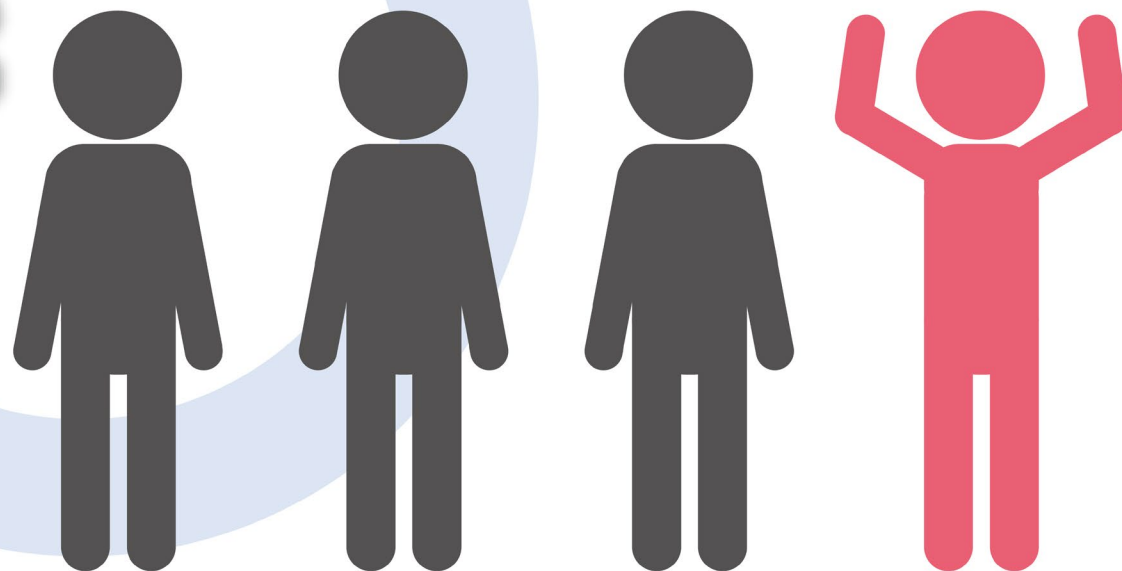
つまり、
合計 **23.7%** (約4人に1人) の方に
糖尿病の可能性がある こととなります。

令和元年国民健康栄養調査より



糖尿病は
ほとんどの場合

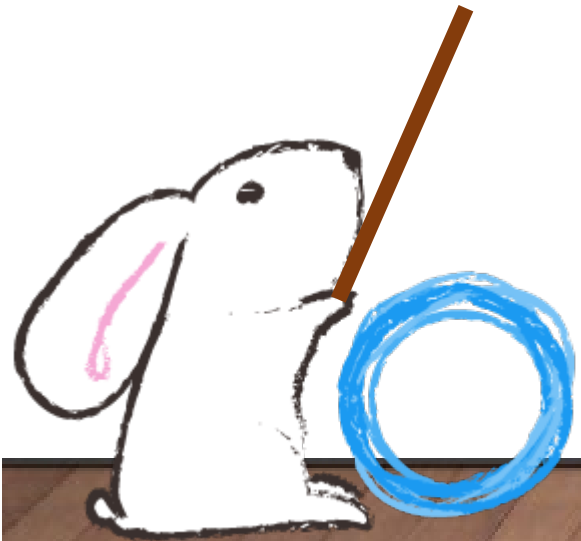
自覚症状は
ありません



11月14日は世界糖尿病デー

解説① 自覚症状について

- 糖尿病は「血糖値」が上がる 病気です。
- 2型糖尿病(日本人の95%以上はこのタイプ)は、初期の段階では自覚症状がありません。



解説① 自覚症状について

- 糖尿病は「血糖値」が上がる 病気です。
- 2型糖尿病(日本人の95%以上はこのタイプ)は、初期の段階では自覚症状がありません。

そのため、
ご自分で糖尿病かどうか、判断できません。



解説② 自覚症状について

- ・血糖値がかなり高い値になった場合
- ・糖尿病合併症になった場合



解説② 自覚症状について

- ・血糖値がかなり高い値になった場合
- ・糖尿病合併症になった場合

自覚症状がある場合があります。



解説② 自覚症状について

○高血糖の症状：

のどが渇く、尿量が多い、だるさ など

○合併症の症状：

足のしびれ、目のかすみ・見えにくさ、むくみ など



解説② 自覚症状について

○高血糖の症状：

のどが渇く、尿量が多い、だるさ など

○合併症の症状：

足のしびれ、目のかすみ・見えにくさ、むくみ など

※自己判断は危険です。

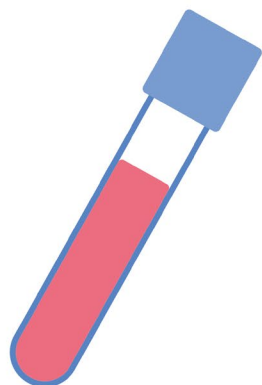
記載しているものはごく一部です。

これらの症状がある方は早めに受診が必要ですが、高血糖や合併症があっても症状が出ないことも多いです。



糖尿病は

血液検査で分かります

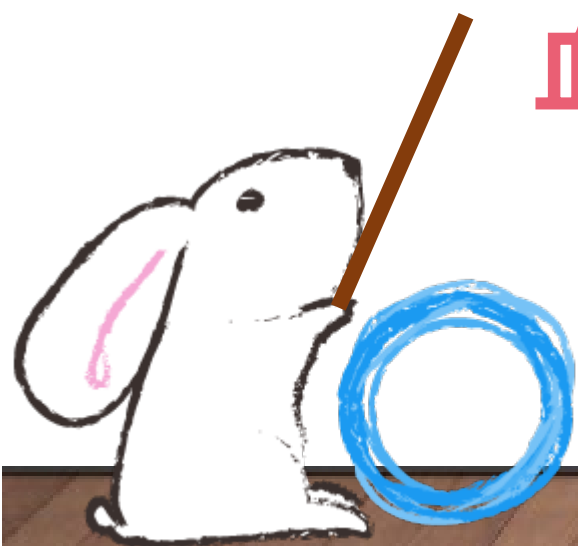


11月14日は世界糖尿病デー

解説

- 「糖尿病」という名前ですが、「尿検査」では、糖尿病かどうか分かりません。

血液検査を受けましょう



血液検査でチェック!

血糖値

けっとうち

HbA1c

ヘモグロビン・
エイ・ワン・シー

11月14日は世界糖尿病デー

解説①

・【血糖値】

血液中の糖度（ブドウ糖の濃度）のことです。



解説②で基準値を載せています

解説①

・【HbA1c】（ヘモグロビン・エイ・ワン・シー）

血糖値が高くなると「ブドウ糖」が「赤血球の中のヘモグロビン」と結合したものです。

血糖値が高いほど、HbA1cの値も大きくなります。

解説②で基準値を載せています



解説② 血液検査の基準値

	空腹時血糖値	HbA1c
正常値	100未満	5.6未満
要注意 (糖尿病になりやすい)	100～125	5.6～6.4
糖尿病	126以上	6.5以上

